

鳥取県地震

2023年（令和5年）11月

鳥取地方気象台

目次

(1) 鳥取県とその周辺の地震活動	
震央分布図及び断面図、概況	1
(2) 鳥取県内で震度1以上を観測した地震	
震度のリスト	1
震度分布図	2
(3) 地震・津波の知識	
大規模噴火に伴う津波について	3

- 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

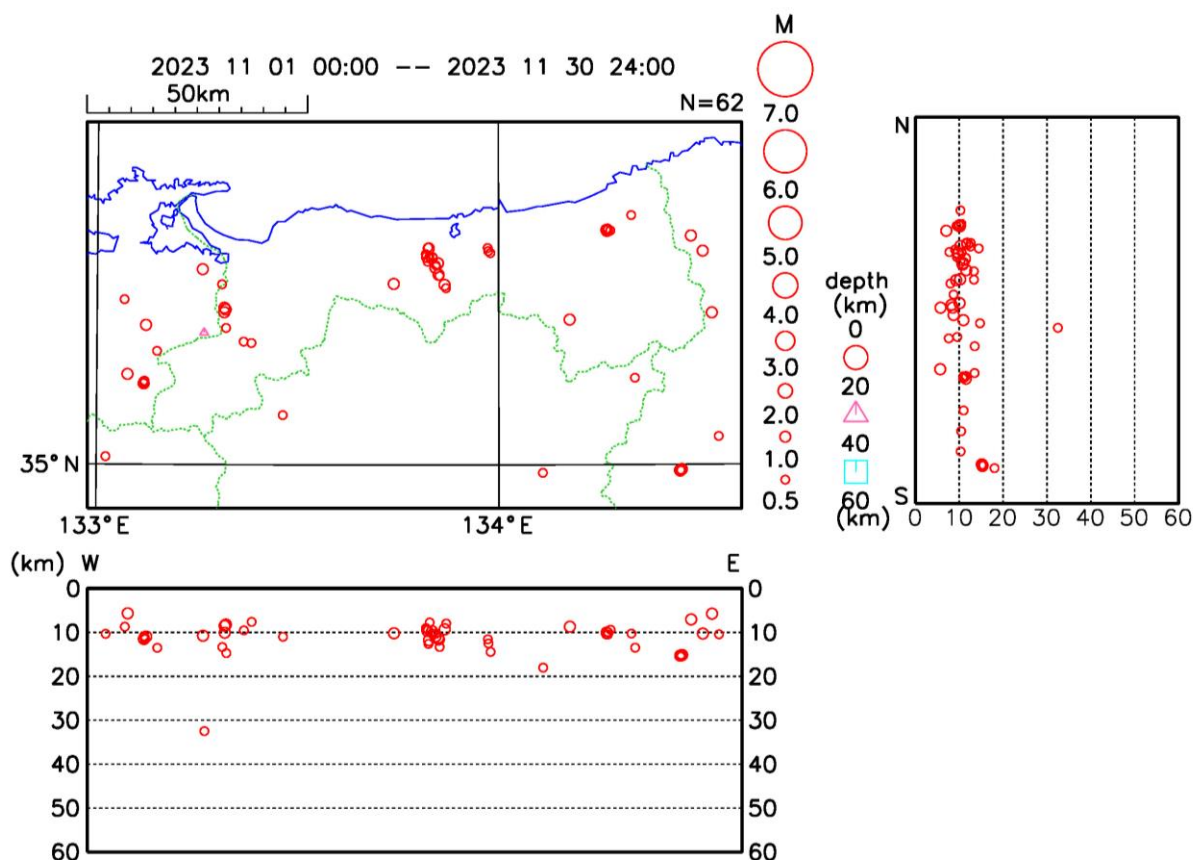
- 本資料の地震の震源要素、震度データ及び発震機構解等は再調査された後、修正されることがある。

* 広域の地震については、大阪管区気象台作成の「大阪管内地震活動図」をご覧ください。

大阪管内地震活動図URL <https://www.jma-net.go.jp/osaka/jishinkazan/kanindex.html>

(1) 鳥取県とその周辺の地震活動

[震央分布図・断面図]



[概 況]

2023 年 11 月に鳥取県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震は 1 回（前月は 0 回）でした。

1 日 07 時 34 分 紀伊水道の地震（深さ 46km、M4.9：地図範囲外）により、和歌山県湯浅町・みなべ町・田辺市・白浜町・上富田町、徳島県阿南市・那賀町・美波町で震度 3 を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方にかけて震度 2～1 を観測しました。鳥取県内では鳥取市で震度 1 を観測しています。

上記震央分布図内において、M2.0 以上の地震は 0 回（前月は 0 回）でした。

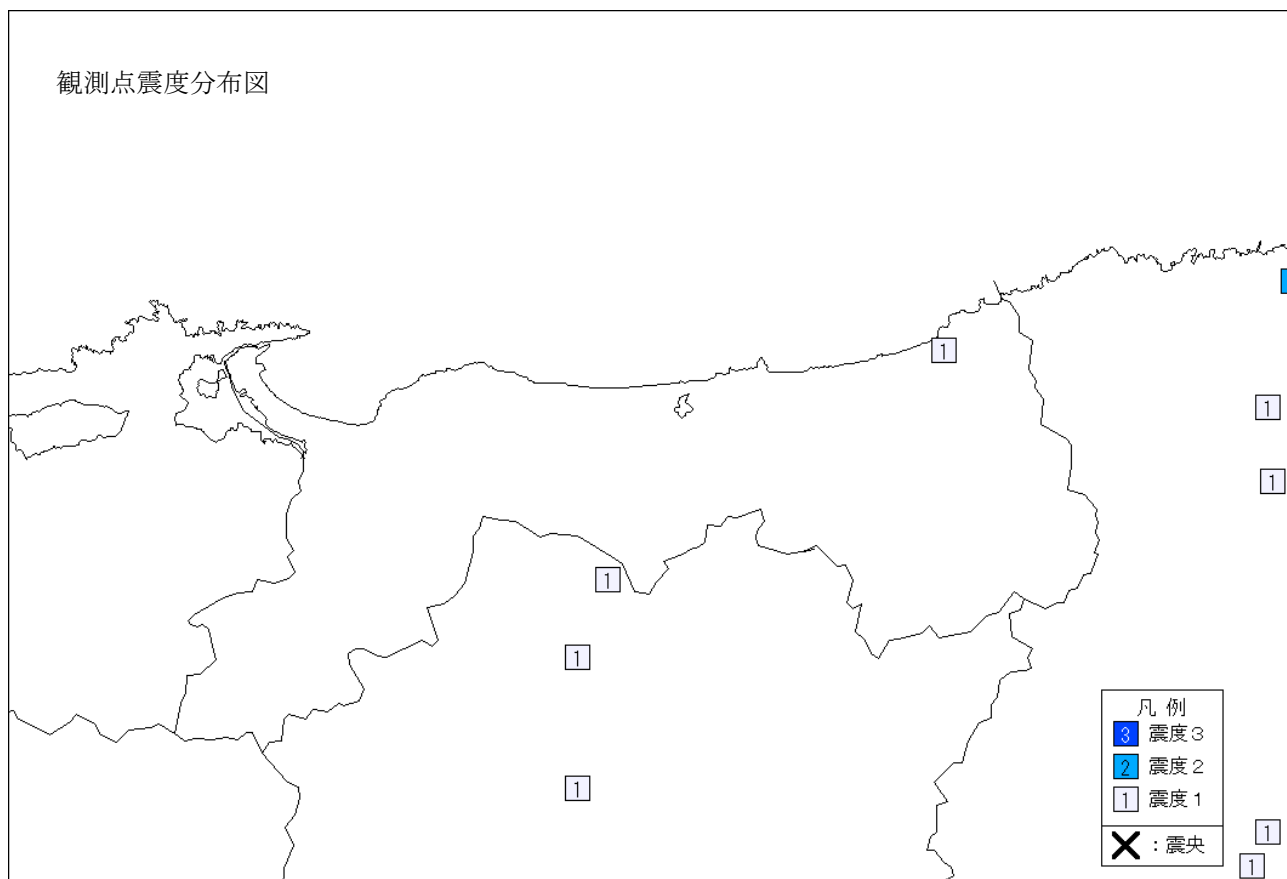
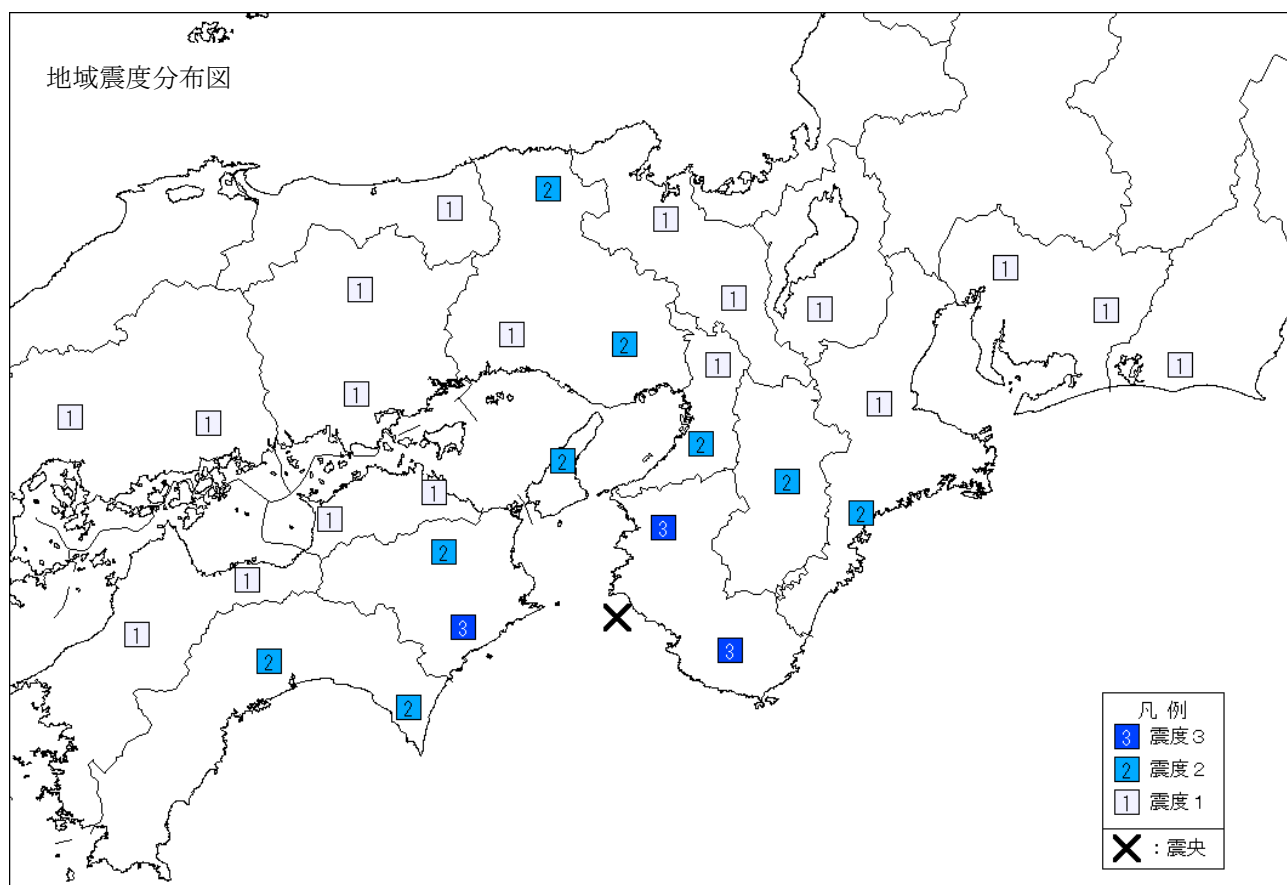
(2) 鳥取県内で震度 1 以上を観測した地震

[鳥取県内で震度 1 以上を観測した地震及び震度のリスト]

発震時（年 月 日 時 分）	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード
2023 年 11 月 01 日 07 時 34 分	紀伊水道	33° 47.6' N	135° 05.9' E	46km	M4.9
----- 地点震度 -----					
鳥取県 震度 1：鳥取市福部町細川＊					

・＊印のついている地点は、鳥取県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

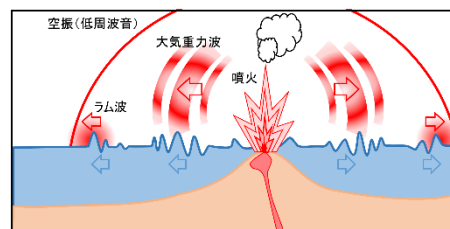
[鳥取県内で震度1以上を観測した地震の震度分布図 (図中×は震央)]
 2023年11月01日07時34分 紀伊水道



(3) 地震・津波の知識

大規模噴火に伴う津波について

津波は海域の地震に伴い発生することが多いですが、火山の噴火等に伴い発生するものもあります。2022年1月にフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火による津波をきっかけに、気象庁は情報発信の運用を改善しました。現在の運用状況についてお伝えします。



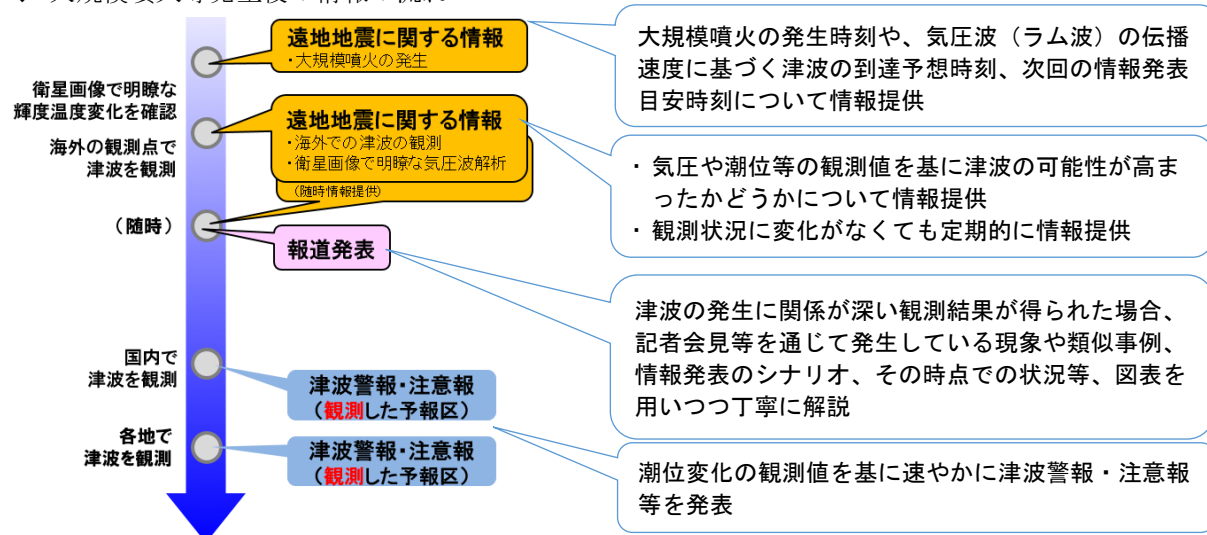
大規模噴火による気圧波に伴う津波

◆ 大規模噴火に伴う気象庁からの発表情報履歴

噴火発生日時（日本時間）	火山名（国）	報道発表による解説	津波警報等発表の有無
2022年 1月15日13時頃	フンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山（トンガ諸島付近の海底火山）	翌日 02時00分、14時15分	あり
2022年 3月 8日18時50分頃	マナム火山（パプアニューギニア）	同日 21時00分、23時30分	なし
2022年 5月28日17時10分頃	ベズミアニ火山（ロシア）	同日 19時45分、22時00分	なし
2022年 7月27日	火山噴火等による潮位変化に関する情報のあり方とそれを踏まえた情報発信の運用改善開始		
2022年12月 4日11時18分頃	セメル火山（インドネシア）	同日 14時30分、17時00分	なし
2023年 4月10日22時10分頃	シベルチ火山（ロシア）	翌日 01時00分、03時30分	なし
2023年11月20日15時30分頃	ウラウン火山（パプアニューギニア）	同日 18時30分、22時00分	なし
2023年12月 3日17時40分頃	マラピ火山（インドネシア）	同日 20時15分、翌日 00時30分	なし

※報道発表は気象庁ホームページの「報道発表」一覧からご覧になれます。

◆ 大規模噴火等発生後の情報の流れ



◆ 留意事項

火山噴火に伴う津波警報等を発表した場合でも取るべき行動は地震による津波のときと変わりません。ただし、津波の原因となる火山現象等を覚知できないこともあります。現象を覚知できたとしても、津波が沿岸に到達する前に予想して津波警報等を発表することは極めて困難で、通常は津波が観測されてからその状況により津波警報等を発表することになります。さらにその内容は随時切替えることがありますので、十分な留意が必要です。

◆ 地震や火山等に伴う津波の詳細についてはこちらからご覧になれます。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami/various_causes.html

そのほかの地震活動の詳細については、気象庁ホームページまたは『令和5年11月地震・火山月報（防災編）』をご覧ください。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/>

問い合わせ先：鳥取地方気象台

TEL：0857-29-1313